

「学習・生活相談日」について

二本松北小学校

1 ねらい

- 学校の臨時休業が長引く中、学習・生活についての課題をできるだけ解消する。合わせて「家庭学習シート」を配布する。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止を最大限に考慮しながら、子どもの一番の願いである「友達と会うこと」を短時間でも実現することで、臨時休業期間の子どものストレスを軽減するとともに、「学校への思い」をつなげる。
- 教師が、子どもの様子を直接観察することで、心・体の健康状態をできるだけ把握する。

2 期日 令和2年5月1日（金）

3 方法

- ◎ 保護者の判断（原則送迎）による 自由参加 1時間程度
全学年同時開催（9時30分～10時45分）※外遊び入れ替え2部制

4 活動の流れ（場所） ※ 学年の組み合わせは、校舎各階の密集を避けるため

	<u>1,2,5年</u> 特別支援	<u>3,4,6年</u>
～ 9:30	学校着	学校着
9:30 ～ 9:45	学習時間割表提出／検温 （教室）健康観察・出欠確認	学習時間割表提出／検温 （教室）健康観察・出欠確認
9:45 ～ 10:15	（教室）学習／生活相談 課題配布	（校庭へ） 外遊び（自由）
10:15 ～ 10:45	（校庭へ）帰りの用意をして 外遊び（自由）	（教室へ） 学習／生活相談 課題配布
10:45 ～	保護者へ引き渡し 帰宅へ	（校庭へ） 保護者へ引き渡し 帰宅へ

※ 外遊び時児童は、常時マスク着用し、接触はできるだけ避ける等、3密回避させる

※ 教室での指導に当たっては、机の間隔をあけ、換気は十分に行う。

4 その他

- 児童送迎の保護者・家族・児童（兄弟関係）の待機場所として、（各教室（児童）／体育館（保護者））を用意する。
- 保護者駐車場は城山駐車場とする。 → 児童と一緒に学校へ
- 活動前後に必ず手洗い実施する。
- 教職員は常時全員マスク着用し、児童との適切な距離確保、十分な換気を徹底する。
- 活動日前日は教室等消毒を行うとともに、活動後は、共用箇所はもちろん、児童が触れたと思える場所はできるだけ消毒を実施する。
- 学習・生活相談日に参加しない場合は、事前に連絡をしてもらう。
（課題の受け取り方法確認）
- 児童が浮かれ気分のまま帰宅し、事故等にあわぬよう、「非常事態状況であること」「できるだけ家にいること」など、基本的な過ごし方を確認する。